

学校生活支援員(37人)・ハートなんでも相談員(6人)

- 学校生活支援員は
サポートが必要な児童生徒の介助や学習支援、安全の確保をする

問 子どもたちに、より細かに対応するための人員確保は。

答 支援が必要な子ども100人に対し、37人の支援員を配置。

- ハートなんでも相談員は
悩みや不安を抱える児童生徒の心のケアにあたる

問 体制の拡充が課題だが。

答 小中学校6校に各1人ずつ配置しており、相談しやすい雰囲気づくりに配慮し、子どもたちや保護者からの相談を受けている。内容によってはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係機関との連携を図っている。



事業成果を
チェック③

子どもたちの未来のために

私立保育所の安全対策



問 設置後の指導確認は。

答 装置に任せきりにするのではなく確認の徹底を周知する。

町内私立保育所送迎用バスへ安全装置導入の補助

若年出産世帯応援事業



問 制度の周知と利用者の意見反映はどのように。

答 実施したアンケートを参考に、事業の改善や周知に活用していく。

中学校の部活動地域移行



問 効果などは。

答 教員の負担軽減につながった。野球等の多人数競技は、町内で合同部活動の受け皿作りを考えている。

慎重に審査し、
令和5年度の決算を
認定しました。

